

報 道 資 料

年月日 平成29年 8 月28日 (月)
担当課 学校教育課
担当者 義務教育係 垣内 宏志
富倉 勇
T E L 直通 0742-27-9854 内線 5364

(タイトル)

平成29年度全国学力・学習状況調査の調査結果の概要について

(趣 旨)

平成29年 4 月18日 (火) に実施された全国学力・学習状況調査における調査結果の概要と今後の県の対応について、お知らせする。

1 調査の概要

- (1) 実施日 平成29年 4 月18日 (火)
- (2) 調査対象 小学校第6学年、中学校第3学年の全児童生徒
- (3) 調査内容
 - ① 教科に関する調査 (国語、算数・数学)
 - ・国語A、算数・数学A：主として「知識」に関する問題
 - ・国語B、算数・数学B：主として「活用」に関する問題
 - ② 質問紙調査
 - ・児童生徒に対する調査
 - ・学校に対する調査
- (4) 参加状況 (全国で公立小学校19,456校、公立中学校9,539校が 4 月18日に調査を実施)
○本県 (公立)

	参加校	18日実施校	後日実施校
小学校	196	194	2
中学校	104	103	1
特別支援学校(小学部)	1	1	0
特別支援学校(中学部)	2	2	0

2 教科に関する調査結果の概要

(上段：平均正答数 下段：平均正答率(%))

	国語A				国語B			
	平成29年度		平成28年度		平成29年度		平成28年度	
	全国	奈良県	全国	奈良県	全国	奈良県	全国	奈良県
小学校	11.2/15 74.8	11.0/15 74	10.9/15 72.9	10.8/15 71.7	5.2/9 57.5	5.1/9 56	5.8/10 57.8	5.7/10 56.9
中学校	24.8/32 77.4	24.8/32 78	25.0/33 75.6	25.0/33 75.9	6.5/9 72.2	6.4/9 72	6.0/9 66.5	5.9/9 65.5

	算数・数学A				算数・数学B			
	平成29年度		平成28年度		平成29年度		平成28年度	
	全国	奈良県	全国	奈良県	全国	奈良県	全国	奈良県
小学校	11.8/15 78.6	11.7/15 78	12.4/16 77.6	12.3/16 77.1	5.1/11 45.9	5.0/11 45	6.1/13 47.2	6.0/13 46.4
中学校	23.3/36 64.6	23.4/36 65	22.4/36 62.2	22.9/36 63.6	7.2/15 48.1	7.2/15 48	6.6/15 44.1	6.6/15 44.2

※国からの各都道府県別の平均正答率の提供が整数値となったため、平成29年度の奈良県の平均正答率は整数値で示しています。

小学校においては、国語A、国語B、算数A、算数Bの全ての調査において、全国平均正答数を0.1から0.2ポイント下回っている。

中学校においては、国語Bで全国平均正答数を0.1ポイント下回った以外は、同ポイント又は0.1ポイント上回っている。

文部科学省によると、全国的には、以下のような傾向が見られると分析している。

○平均正答数の上位県と下位県の平均を全国平均との差で見た場合、小学校では1問、中学校では1問～2問の範囲内であり、都道府県単位では、学力面において、ほとんど差が見られない。

○国語、算数・数学については、引き続き、下位県の成績が全国平均に近づく状況が見られ、学力の底上げが図られている。

各教科の課題として、例えば、以下のようなものが挙げられている。

○目的や意図に応じて、場に応じた適切な言葉遣いで話したり、必要な事柄を整理して書いたりすることに課題がある。〈小学校国語〉

○基準量、比較量、割合の関係を的確に捉えること等に課題がある。〈小学校算数〉

○伝えたい事実や事柄について、根拠として取り上げる内容が適切かどうかを吟味することに課題がある。〈中学校国語〉

○事象を数学的に解釈し問題解決の方法を数学的に説明することに課題がある。〈中学校数学〉

3 質問紙調査について

文部科学省によると、全国の調査結果を、以下のように分析している。

主体的・対話的で深い学びの視点による学習指導の改善に向けた取組状況

○学校質問紙調査において、「習得・活用及び探究の学習過程を見通した指導方法の改善及び工夫をしましたか」との質問に肯定的な回答を選択した小・中学校の方が、平均正答率が高い傾向が見られる。

○学校質問紙調査において、「様々な考えを引き出したり、思考を深めたりするような発問や指導をしましたか」との質問に肯定的な回答を選択した学校の割合は、平成26年度以降増加傾向が見られ、また、そのように回答した小・中学校の方が平均正答率が高い傾向が見られる。

○児童生徒質問紙調査において、「自分の考えを深めたり広げたりすることができていると思いますか」との質問に肯定的な回答を選択した児童生徒の割合は、平成26年度以降増加傾向が見られ、また、そのように回答した児童生徒の方が平均正答率が高い傾向が見られる。

児童生徒の自己肯定感に関する状況

○児童生徒質問紙調査において、「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」との質問に肯定的に答える児童生徒の割合は、平成26年度以降、増加傾向にあり、「当てはまる」と回答した児童の平均正答率が最も高い状況にある。

平成29年度新規項目の回答状況

○普段、1日当たり、2時間以上3時間より少ない時間、部活動をしている中学生の割合が、約4割と一番高い状況にある。

○普段、1日当たり、1時間以上2時間より少ない時間、部活動をしている中学生の平均正答率が、最も高い状況にある。

4 今後の本県での取組

- ・全国及び奈良県学力・学習状況調査の結果を活用した指導改善について、9月に市町村教育委員会担当者、10月に各小・中学校教員を対象に説明会を実施する予定。
- ・全国及び奈良県学力・学習状況調査結果に見られる本県の課題改善に向けて、6月に設置した学力向上実践研究推進協議会（委員長 小柳和喜雄 奈良教育大学教授 ほか12人）において協議した指定校の取組等を、2月に開催予定の学力向上フォーラムで紹介する予定。

○ 小学校国語の調査結果

国語Aについては、全国の平均正答数は15問中11.2問で、本県の平均正答数は、全国と比べて0.2ポイント下回っている。また、国語Bについては、全国の平均正答数は9問中5.2問で、本県の平均正答数は、全国と比べて0.1ポイント下回っている。

文部科学省では、例えば次のような課題が見られたとしている。

- ・具体的な叙述を基に理由を明確にして、自分の考えをまとめること。
- ・目的や意図に応じて、場に応じた適切な言葉遣いで話したり、必要な事柄を整理して書いたりすること。

平成29年度全国学力・学習状況調査 調査結果概況【国語A：主として知識】 奈良県一児童（公立） 小学校調査

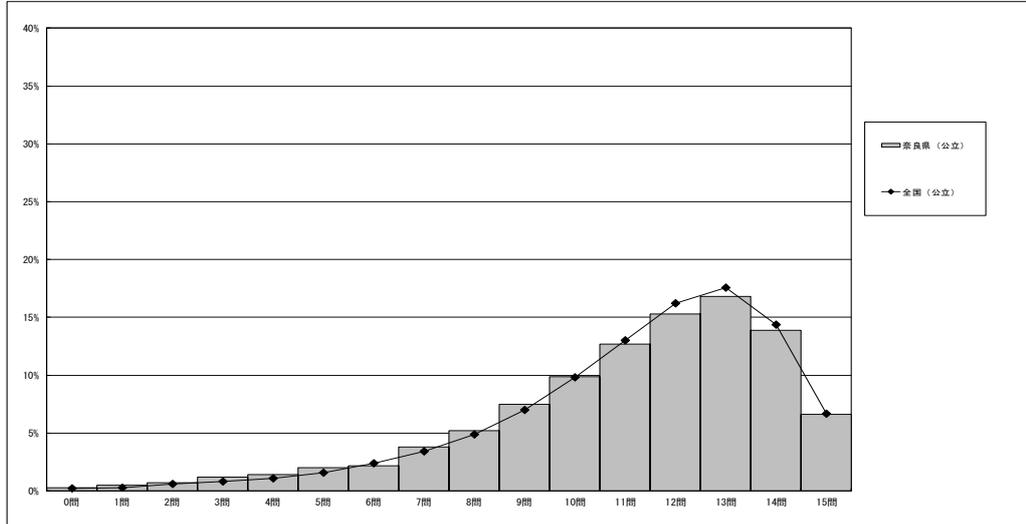
以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。
 ※参考値として、在籍児童数、調査対象児童数、当日実施児童数、後日実施児童数、実施児童総数を示す。
 ※在籍児童数及び調査対象児童数は、学校から回答のあった児童の人数を集計した値。
 ※当日実施児童数は、4月18日に実施した調査（国語A）の解答用紙を提出した児童数。
 ※後日実施児童数は、4月19日以降5月2日までに実施した調査（国語A）の解答用紙を提出した児童数。
 ※実施児童総数は、当日実施児童数と後日実施児童数を合計した値。

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
奈良県（公立）	10,782	11.0 / 15	74	12.0	3.0
全国（公立）	999,683	11.2 / 15	74.8	12.0	2.8

在籍児童数	調査対象児童数	当日実施児童数	後日実施児童数	実施児童総数
11,193	11,051	10,782	62	10,844
1,055,335	1,029,681	999,683	11,724	1,011,407

正答数集計値 (左：児童数 右：割合(%))		
0問	32	0.3
1問	49	0.5
2問	78	0.7
3問	126	1.2
4問	153	1.4
5問	216	2.0
6問	237	2.2
7問	414	3.8
8問	558	5.2
9問	812	7.5
10問	1,067	9.9
11問	1,365	12.7
12問	1,653	15.3
13問	1,815	16.8
14問	1,498	13.9
15問	709	6.6

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）



平成29年度全国学力・学習状況調査 調査結果概況【国語B：主として活用】 奈良県一児童（公立） 小学校調査

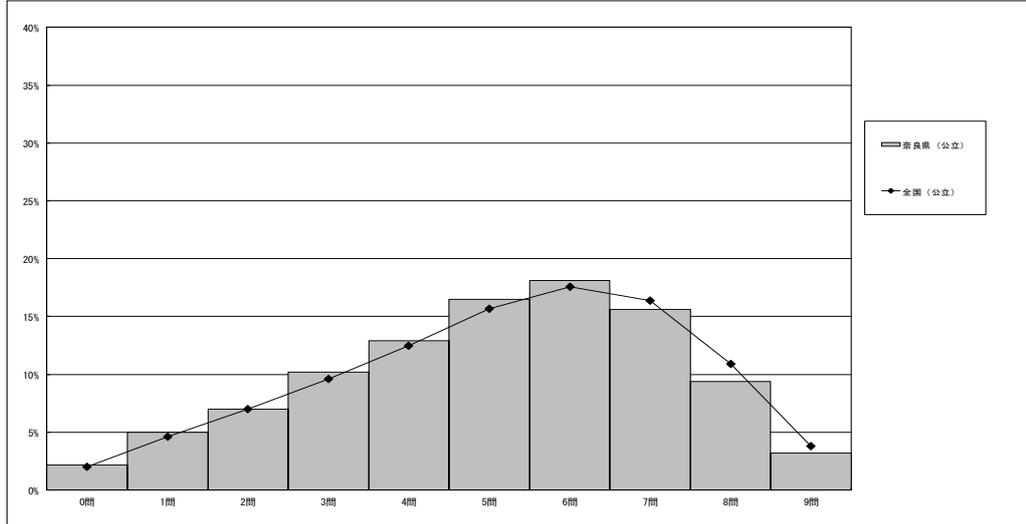
以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。
 ※参考値として、在籍児童数、調査対象児童数、当日実施児童数、後日実施児童数、実施児童総数を示す。
 ※在籍児童数及び調査対象児童数は、学校から回答のあった児童の人数を集計した値。
 ※当日実施児童数は、4月18日に実施した調査（国語B）の解答用紙を提出した児童数。
 ※後日実施児童数は、4月19日以降5月2日までに実施した調査（国語B）の解答用紙を提出した児童数。
 ※実施児童総数は、当日実施児童数と後日実施児童数を合計した値。

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
奈良県（公立）	10,776	5.1 / 9	56	5.0	2.2
全国（公立）	999,498	5.2 / 9	57.5	5.0	2.2

在籍児童数	調査対象児童数	当日実施児童数	後日実施児童数	実施児童総数
11,193	11,051	10,776	62	10,838
1,055,335	1,029,698	999,498	11,678	1,011,176

正答数集計値 (左：児童数 右：割合(%))		
0問	233	2.2
1問	534	5.0
2問	756	7.0
3問	1,102	10.2
4問	1,394	12.9
5問	1,774	16.5
6問	1,948	18.1
7問	1,681	15.6
8問	1,011	9.4
9問	343	3.2

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）



○ 小学校算数の調査結果

算数Aについては、全国の平均正答数は15問中11.8問で、本県の平均正答数は、全国と比べて0.1ポイント下回っている。また、算数Bについては、全国の平均正答数は11問中5.1問で、本県の平均正答数は、全国と比べて0.1ポイント下回っている。

文部科学省では、例えば次のような課題が見られたとしている。

- ・ 基準量、比較量、割合の関係を的確に捉えること。
- ・ 二次元表の理解や、式の中の数の意味を二次元表と関連付けて解釈し記述すること。

平成29年度全国学力・学習状況調査 調査結果概況 [算数A：主として知識] 奈良県一児童（公立）

小学校調査

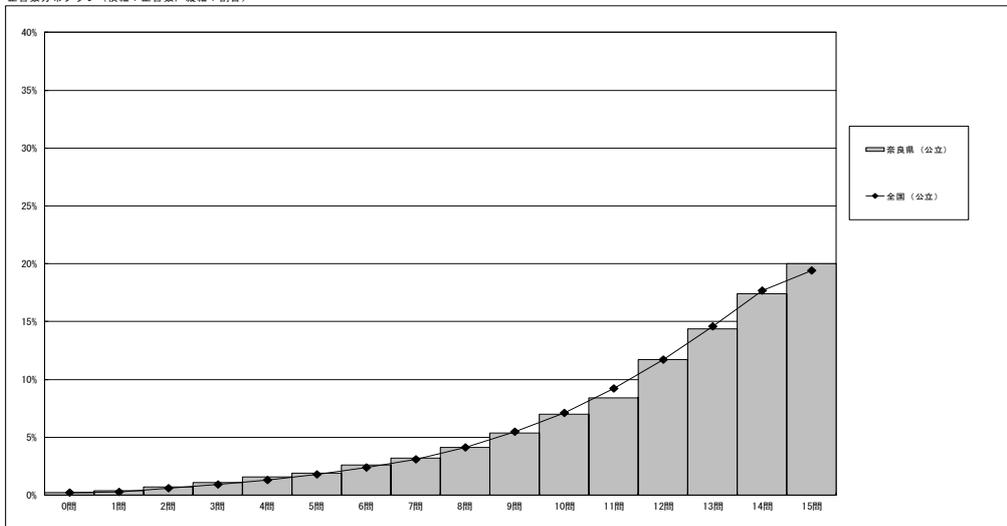
以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。
※参考値として、在籍児童数、調査対象児童数、当日実施児童数、後日実施児童数、実施児童総数を示す。
※在籍児童数及び調査対象児童数は、学校から回答のあった児童の人数を集計した値。
※当日実施児童数は、4月19日に実施した調査（算数A）の解答用紙を提出した児童数。
※後日実施児童数は、4月19日以降5月2日までに実施した調査（算数A）の解答用紙を提出した児童数。
※実施児童総数は、当日実施児童数と後日実施児童数を合計した値。

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
奈良県（公立）	10,778	11.7 / 15	78	13.0	3.2
全国（公立）	999,723	11.8 / 15	78.6	13.0	3.1

在籍児童数	調査対象児童数	当日実施児童数	後日実施児童数	実施児童総数
11,193	11,049	10,778	62	10,840
1,055,335	1,029,656	999,723	11,722	1,011,445

正答数集計値 (左：児童数 右：割合(%))		
0問	18	0.2
1問	40	0.4
2問	75	0.7
3問	115	1.1
4問	170	1.6
5問	200	1.9
6問	280	2.6
7問	345	3.2
8問	441	4.1
9問	584	5.4
10問	758	7.0
11問	910	8.4
12問	1,256	11.7
13問	1,554	14.4
14問	1,880	17.4
15問	2,152	20.0

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）



平成29年度全国学力・学習状況調査 調査結果概況 [算数B：主として活用] 奈良県一児童（公立）

小学校調査

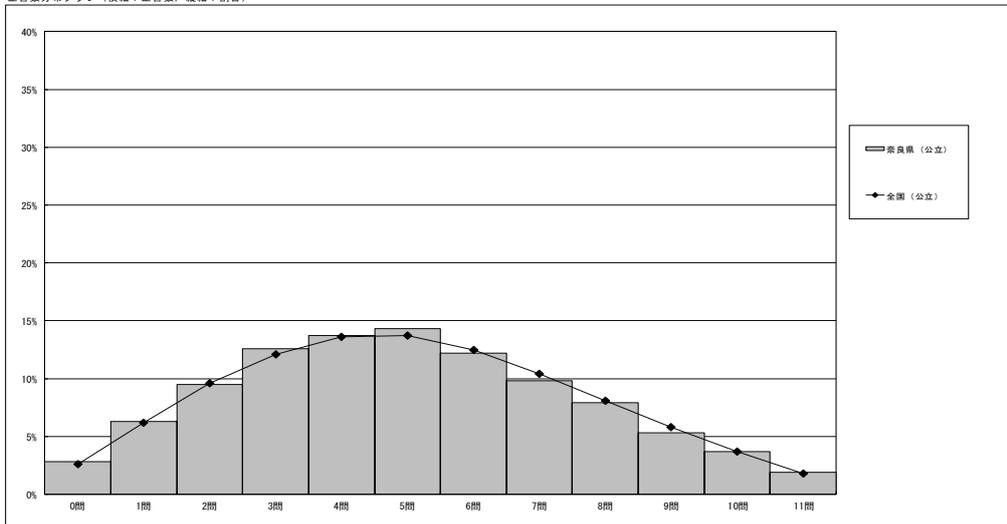
以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を、児童を対象として集計した値である。
※参考値として、在籍児童数、調査対象児童数、当日実施児童数、後日実施児童数、実施児童総数を示す。
※在籍児童数及び調査対象児童数は、学校から回答のあった児童の人数を集計した値。
※当日実施児童数は、4月18日に実施した調査（算数B）の解答用紙を提出した児童数。
※後日実施児童数は、4月19日以降5月2日までに実施した調査（算数B）の解答用紙を提出した児童数。
※実施児童総数は、当日実施児童数と後日実施児童数を合計した値。

	児童数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
奈良県（公立）	10,774	5.0 / 11	45	5.0	2.6
全国（公立）	999,451	5.1 / 11	45.9	5.0	2.6

在籍児童数	調査対象児童数	当日実施児童数	後日実施児童数	実施児童総数
11,193	11,047	10,774	64	10,838
1,055,335	1,029,669	999,451	11,725	1,011,176

正答数集計値 (左：児童数 右：割合(%))		
0問	303	2.8
1問	682	6.3
2問	1,026	9.5
3問	1,361	12.6
4問	1,473	13.7
5問	1,537	14.3
6問	1,312	12.2
7問	1,056	9.8
8問	850	7.9
9問	567	5.3
10問	404	3.7
11問	203	1.9

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）



○ 中学校国語の調査結果

国語Aについては、全国の平均正答数は32問中24.8問で、本県の平均正答数は、全国と同じである。また、国語Bについては、全国の平均正答数は9問中6.5問で、本県の平均正答数は、全国と比べて0.1ポイント下回っている。

文部科学省では、例えば次のような課題が見られたとしている。

- ・ 事象や行為などを表す多様な語句について理解すること。
- ・ 伝えたい事実や事柄について、根拠として取り上げる内容が適切かどうかを吟味すること。

平成29年度全国学力・学習状況調査 調査結果概況 [国語A：主として知識] 奈良県一生徒（公立）

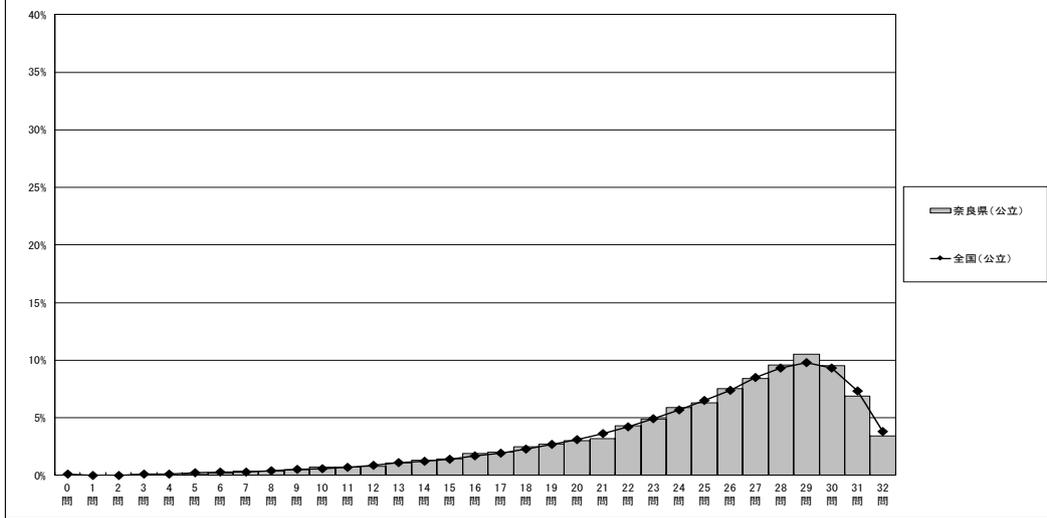
以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。
 ※参考値として、在籍生徒数、調査対象生徒数、当日実施生徒数、後日実施生徒数、実施生徒総数を示す。
 ※在籍生徒数及び調査対象生徒数は、学校から回答のあった生徒の人数を集計した値。
 ※当日実施生徒数は、4月18日に実施した調査（国語A）の解答用紙を提出した生徒数。
 ※後日実施生徒数は、4月19日以降5月2日までに実施した調査（国語A）の解答用紙を提出した生徒数。
 ※実施生徒総数は、当日実施生徒数と後日実施生徒数を合計した値。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
奈良県（公立）	10,566	24.8 / 32	78	26.0	5.6
全国（公立）	982,311	24.8 / 32	77.4	26.0	5.7

在籍生徒数	調査対象生徒数	当日実施生徒数	後日実施生徒数	実施生徒総数
11,155	11,085	10,566	22	10,578
1,053,140	1,038,428	982,311	7,768	990,279

正答数集計値 (左：生徒数 右：割合(%))		
0問	4	0.0
1問	1	0.0
2問	5	0.0
3問	6	0.1
4問	3	0.0
5問	15	0.1
6問	24	0.2
7問	43	0.4
8問	37	0.4
9問	51	0.5
10問	72	0.7
11問	71	0.7
12問	83	0.8
13問	114	1.1
14問	135	1.3
15問	153	1.4
16問	198	1.9
17問	206	2.0
18問	264	2.5
19問	286	2.7
20問	318	3.0
21問	337	3.2
22問	451	4.3
23問	513	4.9
24問	624	5.9
25問	664	6.3
26問	788	7.5
27問	886	8.4
28問	1,010	9.6
29問	1,104	10.5
30問	1,002	9.5
31問	733	6.9
32問	355	3.4

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）



平成29年度全国学力・学習状況調査 調査結果概況 [国語B：主として活用] 奈良県一生徒（公立）

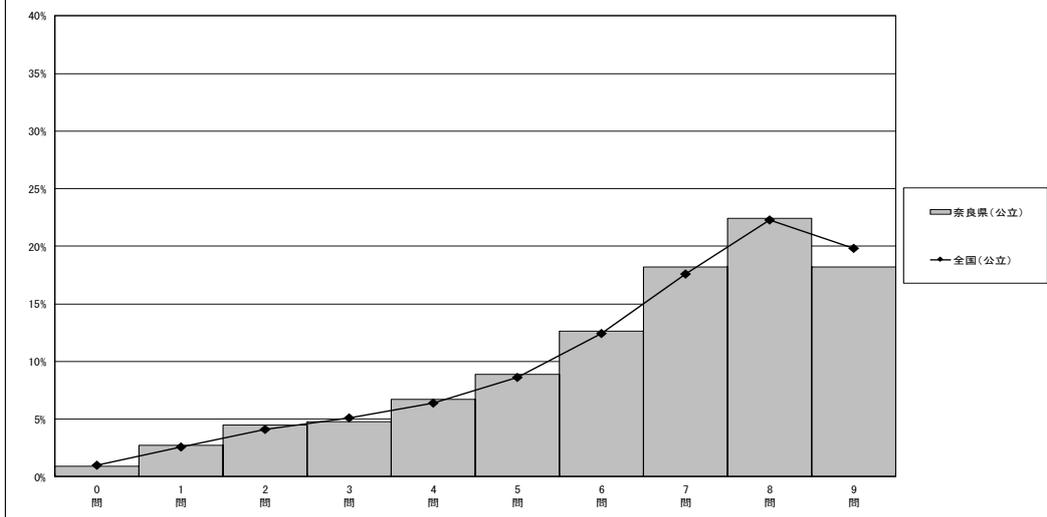
以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。
 ※参考値として、在籍生徒数、調査対象生徒数、当日実施生徒数、後日実施生徒数、実施生徒総数を示す。
 ※在籍生徒数及び調査対象生徒数は、学校から回答のあった生徒の人数を集計した値。
 ※当日実施生徒数は、4月18日に実施した調査（国語B）の解答用紙を提出した生徒数。
 ※後日実施生徒数は、4月19日以降5月2日までに実施した調査（国語B）の解答用紙を提出した生徒数。
 ※実施生徒総数は、当日実施生徒数と後日実施生徒数を合計した値。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
奈良県（公立）	10,565	6.4 / 9	72	7.0	2.2
全国（公立）	982,619	6.5 / 9	72.2	7.0	2.3

在籍生徒数	調査対象生徒数	当日実施生徒数	後日実施生徒数	実施生徒総数
11,155	11,085	10,565	22	10,587
1,053,140	1,038,431	982,619	7,760	990,379

正答数集計値 (左：生徒数 右：割合(%))		
0問	100	0.9
1問	283	2.7
2問	480	4.5
3問	511	4.8
4問	707	6.7
5問	942	8.9
6問	1,332	12.6
7問	1,922	18.2
8問	2,362	22.4
9問	1,926	18.2

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）



○ 中学校数学の調査結果

数学Aについては、全国の平均正答数は36問中23.3問で、本県の平均正答数は、全国と比べて0.1ポイント上回っている。また、数学Bについては、全国の平均正答数は15問中7.2問で、本県の平均正答数は、全国と同じである。

文部科学省では、例えば次のような課題が見られたとしている。

- ・扇形の弧の長さを求めることや、関数の意味や範囲の意味を理解すること。
- ・事象を数学的に解釈し問題解決の方法を数学的に説明すること。

平成29年度全国学力・学習状況調査 中学校調査 調査結果概況 [数学A：主として知識] 奈良県一生徒（公立）

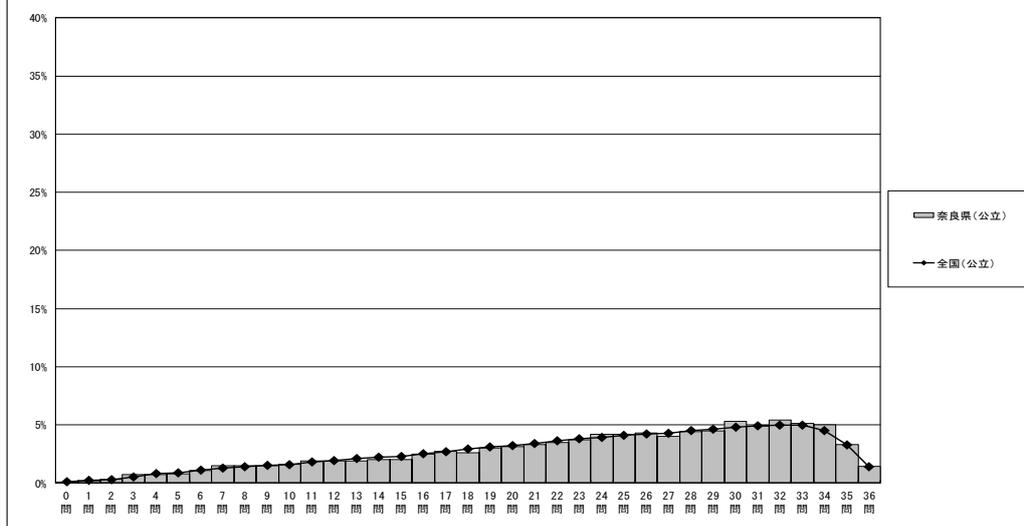
以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。
 ※参考値として、在籍生徒数、調査対象生徒数、当日実施生徒数、後日実施生徒数、実施生徒総数を示す。
 ※在籍生徒数及び調査対象生徒数は、学校から回答のあった生徒の人数を集計した値。
 ※当日実施生徒数は、4月18日に実施した調査（数学A）の解答用紙を提出した生徒数。
 ※後日実施生徒数は、4月19日以降5月2日までに実施した調査（数学A）の解答用紙を提出した生徒数。
 ※実施生徒総数は、当日実施生徒数と後日実施生徒数を合計した値。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
奈良県（公立）	10,566	23.4 / 36	65	25.0	8.5
全国（公立）	982,811	23.3 / 36	64.6	25.0	8.5

在籍生徒数	調査対象生徒数	当日実施生徒数	後日実施生徒数	実施生徒総数
11,155	11,085	10,566	22	10,588
1,053,140	1,038,408	982,811	7,756	990,567

正答数集計値 (左：生徒数 右：割合(%))		
0問	12	0.1
1問	19	0.2
2問	30	0.3
3問	77	0.7
4問	78	0.7
5問	86	0.8
6問	116	1.1
7問	160	1.5
8問	158	1.5
9問	163	1.5
10問	164	1.6
11問	203	1.9
12問	197	1.9
13問	201	1.9
14問	208	2.0
15問	210	2.0
16問	268	2.5
17問	284	2.7
18問	279	2.6
19問	314	3.0
20問	329	3.1
21問	347	3.3
22問	368	3.5
23問	388	3.7
24問	444	4.2
25問	440	4.2
26問	455	4.3
27問	425	4.0
28問	463	4.4
29問	479	4.5
30問	557	5.3
31問	517	4.9
32問	567	5.4
33問	536	5.1
34問	526	5.0
35問	353	3.3
36問	145	1.4

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）



平成29年度全国学力・学習状況調査 中学校調査 調査結果概況 [数学B：主として活用] 奈良県一生徒（公立）

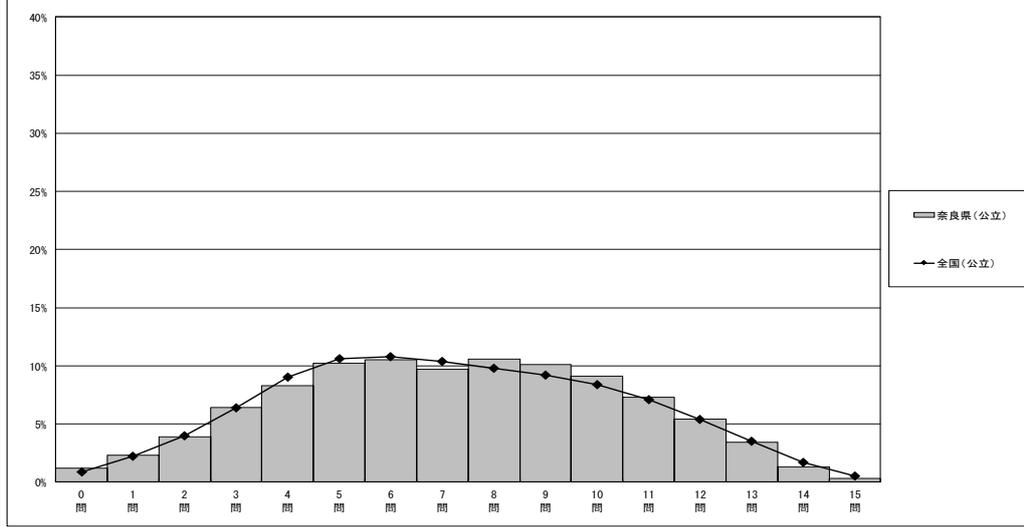
以下の集計値／グラフは、4月18日に実施した調査の結果を、生徒を対象として集計した値である。
 ※参考値として、在籍生徒数、調査対象生徒数、当日実施生徒数、後日実施生徒数、実施生徒総数を示す。
 ※在籍生徒数及び調査対象生徒数は、学校から回答のあった生徒の人数を集計した値。
 ※当日実施生徒数は、4月18日に実施した調査（数学B）の解答用紙を提出した生徒数。
 ※後日実施生徒数は、4月19日以降5月2日までに実施した調査（数学B）の解答用紙を提出した生徒数。
 ※実施生徒総数は、当日実施生徒数と後日実施生徒数を合計した値。

	生徒数	平均正答数	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
奈良県（公立）	10,570	7.2 / 15	48	7.0	3.2
全国（公立）	982,786	7.2 / 15	48.1	7.0	3.3

在籍生徒数	調査対象生徒数	当日実施生徒数	後日実施生徒数	実施生徒総数
11,155	11,085	10,570	22	10,592
1,053,140	1,038,398	982,786	7,758	990,544

正答数集計値 (左：生徒数 右：割合(%))		
0問	125	1.2
1問	247	2.3
2問	417	3.9
3問	674	6.4
4問	873	8.3
5問	1,077	10.2
6問	1,109	10.5
7問	1,029	9.7
8問	1,120	10.6
9問	1,071	10.1
10問	958	9.1
11問	769	7.3
12問	566	5.4
13問	363	3.4
14問	139	1.3
15問	33	0.3

正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）



児童生徒質問紙調査の結果(抜粋)

○学習に対する関心・意欲・時間等

 昨年度より上昇

質問		奈良県	全国	差	県28	県27	県26	県25
国語の勉強は好きですか (好き、どちらかといえば好き)	小	58.5	60.5	-2.0	58.7	61.4	58.6	58.2
	中	56.7	60.5	-3.8	56.2	56.5	53.9	52.8
国語の勉強は大切だと思いますか (思う、どちらかといえばそう思う)	小	90.5	91.2	-0.7	91.4	91.4	92.4	91.0
	中	86.8	88.8	-2.0	87.5	88.0	87.6	85.1
国語の授業の内容はよく分かりますか (分かる、どちらかといえば分かる)	小	82.7	82.2	+0.5	81.7	83.0	81.4	81.3
	中	73.0	74.9	-1.9	72.5	72.6	69.3	69.2
国語の授業で学習したことは、将来、役に立つと思いますか (思う、どちらかといえばそう思う)	小	86.4	87.9	-1.5	88.4	88.1	86.9	86.8
	中	73.0	74.9	-1.9	81.4	79.8	79.3	76.0
算数・数学の勉強は好きですか (好き、どちらかといえば好き)	小	63.9	65.9	-2.0	63.2	62.8	62.0	63.4
	中	54.6	55.4	-0.8	53.6	53.2	53.3	52.0
算数・数学の勉強は大切だと思いますか (思う、どちらかといえばそう思う)	小	91.3	92.0	-0.7	91.4	92.3	91.8	91.9
	中	77.7	81.1	-3.4	76.2	79.0	78.9	76.2
算数・数学の授業の内容はよく分かりますか (分かる、どちらかといえば分かる)	小	80.6	80.6	0.0	79.8	79.9	79.3	80.1
	中	70.9	69.4	+1.5	70.7	72.7	72.5	69.4
算数・数学の授業で学習したことは、将来、役に立つと思いますか (思う、どちらかといえばそう思う)	小	87.9	89.1	-1.2	88.8	90.1	88.5	89.1
	中	67.7	72.4	-4.7	65.9	66.7	66.5	63.0
家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか (している、どちらかといえばしている)	小	59.3	64.5	-5.2	56.8	57.4	57.3	55.0
	中	48.9	51.5	-2.6	48.2	47.2	44.9	42.6
家で、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか (全くしない)	小	4.6	2.9	-1.7	4.4	3.9	4.5	4.1
	中	6.8	4.9	-1.9	7.6	7.8	7.8	8.1
学校の授業時間以外に、普段、どれくらいの時間読書をしますか (全くしない)	小	24.3	20.5	-3.8	24.0	23.5	21.3	24.4
	中	42.4	35.6	-6.8	44.0	42.6	39.7	42.0

学習に対する関心・意欲等に関する質問項目である「国語(算数・数学)の勉強が『好き』『大切』『よく分かる』『役に立つ』」について、半分以上の質問項目で、前年度より肯定的な回答の割合が上昇している。また、全国平均との比較において、小学校では、国語で「よく分かる」について0.5ポイント上回った以外は0.7～2.0ポイント下回り、算数で0.7～2.0ポイント下回っている。中学校では、国語で1.9～3.8ポイント下回り、数学で「よく分かる」について1.5ポイント上回った以外は、0.8～4.7ポイント下回っており、小学校よりもその差が顕著である。

また、中学校では、約4割の生徒が、学校の授業時間以外に読書をしていない。

○規範意識

質問		奈良県	全国	差	県28	県27	県26	県25
学校のきまり（規則）を守っていますか （当てはまる、どちらかといえば当てはまる）	小	91.1	92.6	-1.5	89.6	89.1	88.6	88.3
	中	93.6	95.2	-1.6	92.8	91.7	90.3	88.5
いじめはどんな理由があってもいけないこと だと思いますか （当てはまる、どちらかといえば当てはまる）	小	96.4	96.1	+0.3	97.0	96.8	96.4	95.9
	中	91.6	92.8	-1.2	92.4	92.6	92.2	92.3
人の役に立つ人間になりたいと思いますか （当てはまる、どちらかといえば当てはまる）	小	93.2	92.5	+0.7	94.3	94.1	94.8	94.3
	中	90.9	91.9	-1.0	91.9	93.0	94.0	92.7

規範意識に関する質問項目である「学校のきまり（規則）を守っていますか」「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか」「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」について、いずれも小・中学校ともに9割以上の児童生徒が肯定的な回答をしている。また、全国平均との比較において、小学校では、「きまりを守る」で1.5ポイント下回った以外は、0.3～0.7ポイント上回っている。中学校では、全ての項目で1.0～1.6ポイント下回っている。

○自尊意識及び社会に対する関心

質問		奈良県	全国	差	県28	県27	県26	県25
自分には、よいところがあると思いますか （当てはまる、どちらかといえば当てはまる）	小	76.2	77.9	-1.7	74.5	76.2	76.2	76.5
	中	66.7	70.7	-4.0	66.4	64.9	65.5	64.6
将来の夢や目標を持っていますか （当てはまる、どちらかといえば当てはまる）	小	84.6	85.9	-1.3	84.5	85.7	85.9	87.5
	中	68.8	70.5	-1.7	68.8	69.5	70.7	72.4
難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦 していますか （当てはまる、どちらかといえば当てはまる）	小	76.3	77.4	-1.1	74.7	75.4	74.6	74.7
	中	68.8	71.0	-2.2	66.7	65.7	60.5	64.0
今住んでいる地域の行事に参加していますか （当てはまる、どちらかといえば当てはまる）	小	59.5	62.6	-3.1	66.5	65.5	66.6	63.2
	中	35.7	42.1	-6.4	41.2	39.3	39.5	37.2

自尊意識についての質問項目である「自分には、よいところがあると思いますか」「将来の夢や目標を持っていますか」「難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦していますか」について、全ての質問項目において、肯定的な回答の割合が前年度以上となっている。また、全国平均との比較において、小学校では1.7ポイント、中学校では4.0ポイント下回っており、中学校で低い傾向が見られる。

社会に対する関心に関する質問項目である「今住んでいる地域の行事に参加していますか」について、全国平均との比較において、小学校では3.1ポイント、中学校では6.4ポイント下回っている。